

2025 年度入試 地域経営学科 総合型選抜

出題意図

(1) 新型コロナウイルスの影響により 2020 年以降、訪日外国人旅行者数は大幅に減少したが、2022 年 10 月の水際措置の緩和以降、インバウンド観光は回復の傾向を見せている。たとえば、2023 年の訪日外国人旅行者数は約 2,507 万人で、新型コロナウイルス前の 2019 年 (3,188 万人) の 79% の水準まで回復した。

その中で、新型コロナウイルス前に指摘されたオーバーツーリズムの問題が再度話題となっており、オーバーツーリズムに関する理解と政府が行っている政策を確認するため

の問題である。それを通じて、ツーリズムのメリットとデメリットに関する理解の向上が期待される。

(2) オーバーツーリズムの内容や政府が推進しているオーバーツーリズムの未然防止・抑制に向けた取り組みについて理解したうえで、その目標を達成するためにはどのような課題があり、どのような努力が必要なのかについて、自身の意見をしっかりと述べることで

できるのかについて確認するための問題である。